

青少年航空教室

夢は叶う！ Yes, I can

—— 航空業界を目指すあなたに贈る先輩からのメッセージ ——

理事 根本裕一 / 事務局 齋藤幸雄

88回と一口に言うけれど.....

2008年6月22日（日）、大阪国際空港ターミナルビル「星の間」にて60名程の参加者を迎え、第88回青少年航空教室が開催されました。

突然ですが、皆さんご存知でしたか？

航空教室を初めて開催したのは、日本航空機操縦士協会（JAPA）だったことを！

関係者各位の多大なる協力のもと、二十数年前に沖縄で開催した第1回をスタートに、今回で88回目を迎えました。

従来の青少年航空教室は、対象者が小学生から大学生までと幅広く、また同様の教室を昨今多くの団体・企業等が開催していることもあり、「独自色の強化！」の方針を持ち、昨年度から方針をリクルートに特化しました。

その結果、就職試験をまじかに控えた学生や進路相談を受けている高校生の参加が増加し、そして、参加者も真剣そのもの！

毎回多くの高校生、専門学生、大学生の皆さんに集まって頂くことができ、学生の皆さんのハートを！? 掴んだ次第です。

講師も真剣・親身に

講話を担当する航空従事者の皆さんも対象が明確ですので、話す内容も全体的にレベルが高く、そして熱く語り、その熱気が参加者に伝わり、また講師に還ってくるという好循環。

参加者全員を対象とした講話に加え、新たに職種別のグループミーティングを企画したところ、講師との距離がより近くなり、参加者の質問攻めにあっている光景が、あちらこちらに見られました。

プログラム内容

10：00	受付開始
10：15	オリエンテーション及び夢は叶う Yes I Can
10：40	航空機操縦士による講話
11：25	航空整備士による講話
12：00	昼 食
13：00	客室乗務員による講話
13：45	グランドスタッフによる講話
14：40	航空従事者との交流
16：40	閉会の辞

25年前のあ・の・と・き

今回の講話担当は、JAL 機長、JAL 整備士、JEX 客室乗務員、JAL スカイ大阪 GH 及び質疑応答では ANA 機長、整備士、客室乗務員、ANA スカイパル GH の方々にも加わっていただきました。

なんと！講話を担当された機長は、25年前に航空教室に参加されていたとのこと！

ご本人も、この場でまさか自分が講話するとは、夢にもおもっていなかった様子でした。

夢を叶えられた本人からの言葉が、若人になりかかりと伝わったことでしょう。

今期も6回の「青少年航空教室」を計画しています。（北海道、福岡、沖縄、東京、鹿児島）

団塊の世代、少子化などと向き合う時代、学

生の皆さんに多くを伝え、より良い人材が航空業界を目指してくれるよう、新たに船出した青少年航空教室をさらに充実したものにすべく、今後も関係者一同熱意を持って運営にあたりたい

いと思っております。

最後になりましたが、協賛頂きました各企業の皆様に、この場をお借りしてお礼申し上げます。



参加者の声から.....

- 本日のプログラムに参加をし、空港で働きたいという気持ちが高まりました。夢を諦めず頑張りたいと思います。
- 普段はお目にかかれない方々とお話することができ、貴重な体験となりました。とても楽しく、学ぶことが出来ました。また、他の業種にも興味を持つことができた、と思っております。そして、リクルートのお話を中心にしていただき、来年私にとって、とても役に立つことは間違い無いと感じております。是非、機会がありましたら来年も参加させていただきたいです。
- 今日は現役の航空業界の方々の話が聞けて、大変良い経験をしたのではないかと思います。この先私達に必要とすることが何なのか、またそのためのキーワードを教えていただいて、自分の将来を深く考えることが出来ました。
- 今回この航空教室（福岡空港）の参加は、私にとって大変刺激的な経験になりました。実際のパイロットの方や、整備士、CAさん、GHさんの話を聞けて、職業別に日々どのように働いているかなど、将来就職の時期を迎えていくにあたって参考になりました。
- 私自身はパイロット志望で現高校三年生ですが、この航空教室によって、自己の将来を見つめなおすことができました。今では、絶対パイロットになってやる!!という強い想いは誰にも負けません。これからの大学生活に向けて、この想いを絶やすことなく自分を向上させていこうと思います。5年後、絶対自社養成に受かってみせます!!
- 私はハンドリング希望ですが、他の職種にしようか迷ってしまうぐらいになる話を頂きました。ありがとうございました。